

水災害にどう備えるか？ 流域治水への転換

気候変動を踏まえ、あらゆる関係者が
協働して流域全体で行う総合的かつ
多層的な水災害対策

国土交通省では、近年の気候変動に伴う降雨量の増加等による水災害の頻発化・激甚化が懸念されることから、堤防の整備、ダムの建設・再生などの治水対策から一歩進め、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う「流域治水」に舵を切りました。本講演では、国土交通省が推進する「流域治水」の最新の取り組みを紹介します。



Zoomによるオンライン開催

教養学部1、2年生受講推奨。

3年生以上の学部生・
大学院生・教職員も受講可。

日時

2021年6月10日(木) 18:45-20:30 (6時限)
進行: 講演(70分)、質疑応答(30分)

参加 東大の学生・教職員であれば誰でも自由に参加できます(無料、事前申込不要)。

URL UTASにログイン後、掲示板のお知らせにてZoomのURLを確認し、アクセスして下さい。

講師

波多野真樹氏

国土交通省 大臣官房付
(前 水管理・国土保全局 防災課 防災企画官)

《講師略歴》

1995年 大阪大学工学部土木工学科卒業、同年建設省(現 国土交通省)入省(土木職)。
1999年 埼玉大学大学院政策科学研究科(現 政策研究大学院大学)博士前期課程修了。
内閣官房副長官補(安全保障・危機管理担当)付参事官補佐、関東地方整備局荒川下
流河川事務所長、貝塚市副市長、水管理・国土保全局 防災課 防災企画官、同局 河川環
境課 河川環境保全調整官等を歴任。主に河川行政や防災行政に従事。



■主催・問い合わせ先

東京大学大学院工学研究科学術戦略室、国際工学教育推進機構 工学教育部門
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部8号館324号室
TEL:070-1539-2378 E-Mail:kawanaka@cce.t.u-tokyo.ac.jp(川中孝章)



東京大学大学院
工学系研究科
SCHOOL OF ENGINEERING
THE UNIVERSITY OF TOKYO